



トロントの風

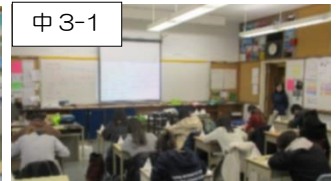
トロント補習授業校 学校だより
令和6年12月6日 No. 2-8
校長 近藤 仁巳



このところ一日の最高気温がどんどん下がり、先週は降雪も見られました。学校周辺の草木もすっかり冬枯れの様子となりました。昼食後の休憩時間には、教室で友達とおしゃべりを楽しむ子、図書スペースで興味のある本を手にとって読んでいる子、校舎前広場で元気に体を動かす子など、思い思いに過ごす姿が見られます。12月に入り、2学期の授業日も残り三日間となりました。寒さが厳しくなると思われませんが、頑張って補習校に通う子どもたちを笑顔で迎え、大切に過ごしてまいりたいと思います。

後期中間テスト(中学部)当日欠席者は、今週実施します

11月30日(土)には、中学部で後期中間テストを実施しました。各教室内は早朝からテスト実施用に机・椅子の配置を済ませ、生徒を受け入れました。1時間目のテスト開始から、教室には静寂に包まれ、集中して答案に向き合う生徒の真剣な様子が見られました。休憩をはさんで4時間目まで、午前中はずっとテスト時間でしたが、1年生から3年生まで、それぞれに最善を尽くそうと頑張る姿が見られました。諸事情のためテストを受けることができなかった生徒の皆さんには、今週、あらためて実施いたします。



音読劇発表会(小1)に向けて 📖

小学部1年生では、11月16日(土)に子どもたちに音読劇や役について伝え、お面の製作を始めました。23日には配役を決めて台本の通し読みも進め、先週の30日には大きな声でせりふを言うことを意識して練習を頑張っています。

今週の授業日には(12/7)、気持ちを込めてせりふを言うことをめあてに練習に取り組み、来週の発表会当日(12月14日(土))に備えます。



お知らせ



図書室からのお知らせです。本校で新たに購入した本を図書室に配架しました。次頁にリストを掲載しています。どうぞ、ご利用ください。

お願い



図書スペースからのお願いです。学期末が近付いてきましたので、2週間以上借りている本につきましては、一度、返却して(持たせて)いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

図書室に新たに配架された本のリスト

不思議駄菓子屋銭天堂 7、9～20 偕成社

君たちは今が世界(すべて) 角川文庫

ラッセル幸福論 岩波書店



学習まんが 世界の歴史① メソポタミアとエジプト「古代オリエント時代」 小学館(以下、同)

世界の歴史② ギリシアとヘレニズム「古代アテネとアレクサンドロス」

世界の歴史④ 古代中国①「殷～前漢」

世界の歴史⑤ 古代中国②「新～唐」

世界の歴史⑥ 中世ヨーロッパ「キリスト教と君主たち」

世界の歴史⑦ 近世ヨーロッパ「大航海時代・ルネサンス・宗教改革」

世界の歴史⑧ モンゴルと中国「大モンゴル国・元・明・清」

世界の歴史⑨ 絶対王政「イギリス・フランス・ロシア」

世界の歴史⑩ イギリスとフランスの革命「近代国家の誕生」

世界の歴史⑪ ナポレオンとつづく革命「激動のフランス」

世界の歴史⑫ 産業革命とアメリカの独立「イギリスの変化とアメリカの誕生」

世界の歴史⑬ イタリアとドイツの統一「民族統一国家をめざして」

世界の歴史⑭ ゆれる中国「清・中華民国」

世界の歴史⑮ 第一次世界大戦とロシア革命「戦乱のヨーロッパ」

世界の歴史⑯ 第二次世界大戦「地球規模に広がる戦火」

世界の歴史⑰ 冷戦と超大国「第二次世界大戦後の国際関係」



意識調査(児童生徒・保護者)の結果をお知らせします



「トレント補習授業校 意識調査(児童生徒・保護者)」実施(10/15～21)にあたり、
ご多用な中でご回答をお寄せいただきましたこと、誠にありがとうございました。

集計結果につきまして、次頁以下で、皆さまにご報告申し上げます。



令和6年度「意識調査（児童生徒・保護者）」集計結果



先月に皆さまにお願いした意識調査（アンケート）の集計ができましたのでお知らせいたします。今年度は八つの設問への回答をお願いし、多くの皆さまから回答へのご協力をいただきました。回答率は、児童生徒61.5%（昨年度61.5%）、保護者62.4%（昨年度65.8%）でした。

1. 子どもたちは、補習授業校での学校生活を楽しんでいるか



児童生徒の回答では、「とても楽しい」「まあまあ楽しい」を合わせた肯定的な回答合計が88.0%（昨年89.9%）ありました。保護者の回答は85.3%（昨年89.2%）でした。多くの子どもたちが補習校生活を楽しく過ごしていると思われま

す。一方、「あまり楽しくない（楽しんでいない）」「全く楽しくない（楽しんでいない）」の否定的な回答合計がそれぞれ児童生徒12.0%（昨年10.1%）、保護者14.7%（10.8%）ありました。

土曜日の一日が本校に通うそれぞれの子どもたちにとって少しでも楽しいものとなるように、一人一人の子どもたちの様子、表情をよく観察し、学習面や生活面、友人関係等に気を配り、可能な支援を進めてまいりたいと思います。

保護者の方でご心配なことがございましたら、担任・学校までお知らせいただけたらと存じます。

2. 子どもたちは、学校や家庭であいさつをしているか



児童生徒の回答では、「よくしている」「まあまあしている」の合計が87.6%（昨年度91.4%）、保護者の回答はそれよりわずかに高く、89.7%（昨年度88.7%）となっており、多くの子どもたちが進んで挨拶をしていると認識していると思われま

す。本校では、継続的に子どもたちの仲間づくりを大切に考えて指導にあたっています。挨拶を交わすことは対人関係を良好なものとしていくうえでも大切であり、子どもたちには、進んで挨拶や声掛けをすることで仲間とのつながりを深めていってほしいと思います。

3. 子どもたちは、補習授業校の授業がわかっているか



「よくわかる」「まあまあわかる」の合計が約97.0%（昨年度93.9%）にのぼりました。数値的には昨年度から大きく上がり、非常に高い割合を示しています。多くの子どもたちが、補習校の授業が「わかる」と実感しながら学習している様子がうかがわれます。

保護者の実感は子どもたちの数値には届いていないものの、昨年度と同程度で93.6%（昨年度94.8%）でした。

一方、「あまりわからない（わかっていない）」「まったくわからない（わかっていない）」に10名前後の回答が見られました。

授業・学習内容が「わかる」ということは補習校教育活動の教科指導における最重要事項であると考えています。本校は「わかる授業」を標榜しており、「授業がわかる」⇒「授業が楽しい」⇒「深い学びへ向かう」と進んで行くように、現地校との両立が可能で、充実した学習（授業+ご家庭での学び）になることを目指していきたいと思

4. 子どもたちは、宿題ができていますか



95.5%（昨年96.0%）の児童生徒が「宿題ができています」と答えています。現地校との学習の両立ができていくことがうかがえ、大変喜ばしいことです。保護者の数値は94.1%（昨年93.9%）でした。このように高い割合となったのは、子どもたちの日々の頑張り、保護者の皆さまの継続的なご支援のお陰と受けとめています。年間40日の授業日で学習効率を高めるためには、宿題（家庭での学習）は不可欠と考えています。上記の高い数値は、保護者の皆さまがお子さまの宿題に積極的に関わっていただいている表れであると存じます。

この状態を維持し、今後も継続的な家庭学習のご支援を、どうぞよろしく願いいたします。

5. 子どもたちは、仲間と進んで交流することができているか



今年度新たに設けた設問です。LHR（ロングホームルーム）での活動を含めた仲間づくりへの姿勢について、子ど

もたちの「よくできている」は66.1%でした。「まあまあできている」の25.9%を含めると、92.0%の割合を示しています。保護者からも「よくできている」「まあまあできている」という肯定的な回答の合計は82.3%となっています。補習校生活での仲間づくりは、教科指導における「わかる授業」と並ぶ最重要事項と位置付けています。一定程度の成果を、子どもたちにも、保護者の皆さまにも感じていただけていると受けとめています。

一方、子どもたちの8%、保護者の17.7%ができていないと受けとめていることから、少しずつ交流活動の内容を工夫していく必要もあると感じています。幼稚部から高等部までの子どもたちが集う補習校ならではの交流形態や異学年交流、遊びやスポーツ、昼食会等、活動自体の多様なバリエーションを試行していくことで、本校に通う児童生徒にとってより充実した仲間づくりの機会とすることを目指して、実践を重ねてまいりたいと思います。

6. 子どもたちの使いやすい言語は、日本語か英語か、両方か



「話す」「読む」「書く」の三つの事項について、子どもたちの言語使用状況を詳しく把握するための設問です。

日本語のほうが容易という趣旨の回答に関して、「話す」については昨年度の回答とほぼ同様の傾向(割合)でした(今年度47.3%、昨年度47.5%)。また、「読む」(今年度55.2%、昨年度55.1%)、「書く」(今年度58.7%、昨年度57.1%)についても、同様の傾向(割合)が見られました。

「日本語」の割合は高く、いずれも5割を超えています。日本語で教育を行っている本校の教育目的が達成されている一端と見ることができると思います。補習校では、今後も日本語での授業、学校生活を通して、子どもたちの「読む力」「書く力」の育成に取り組んでいきたいと思っています。

また、3分の1以上の子どもたちが「どちらも話しやすい」と答えており、子どもたちの能力の高さをうかがわせる結果が示されています。一方、「読む」「書く」については、「どちらもしやすい」の割合は「話す」の半分程度と低く、2か国語を使いこなせるようになるには相当の努力を要するものであり、子どもたちには、本校での日本語による教科学習の継続を有効な手立てとしていただきたいと期待いたします。



意識調査(アンケート)全体に見られる傾向

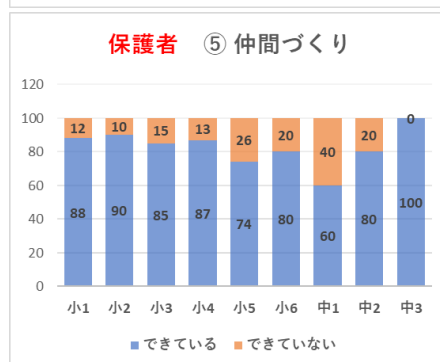
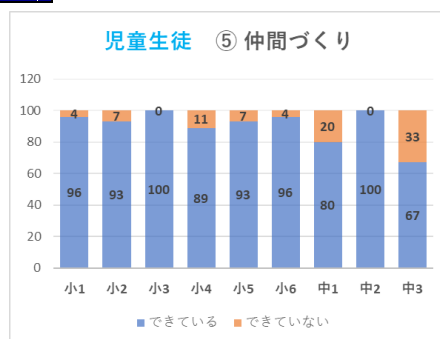
全体的な傾向として、ほとんどの内容で昨年度とほぼ同等の良好な回答水準でした。

前回のアンケートは令和5年6月に実施されており、今回のアンケートは昨年度の調査から1年強の期間が経過しておりますが、今年度も昨年度に引き続き本校で充実した学びが行なわれている様子が見られました。

本校の生活面での最重要項目「仲間づくり」に見られる傾向(新設問)

「できている」という肯定的な回答の合計は、児童生徒では92.0%を示しており、LHR(ロングホームルーム)での活動を含めた本校での「仲間づくり」活動への一定の成果が認められました。学年ごとの回答数(右グラフ)割合を確認したところ、数値の変動は上下にばらつきが見られるものの、「できていない」という否定的な回答が、学年が上がるにつれて微増していく傾向が見られます。保護者からの回答にも同様の傾向が見られました。また、中1で否定的な回答が増えている点は、児童生徒、保護者ともに共通した回答結果でした。

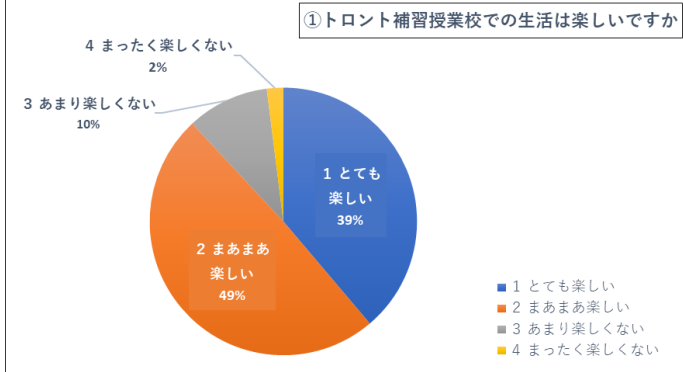
小学部から中学部への進学時に学習や生活の様子が変わり、仲間との交流という部分でも進学当初はよい感触を得られにくくなっていることも考えられます。各学部、学年において、子どもたちの出欠状況や、学校生活で現れる表情やつぶやき、休み時間の過ごし方や行動等に気を配り、仲間づくりを基盤とした良好で充実した補習校生活となるよう努めてまいりたいと思います。



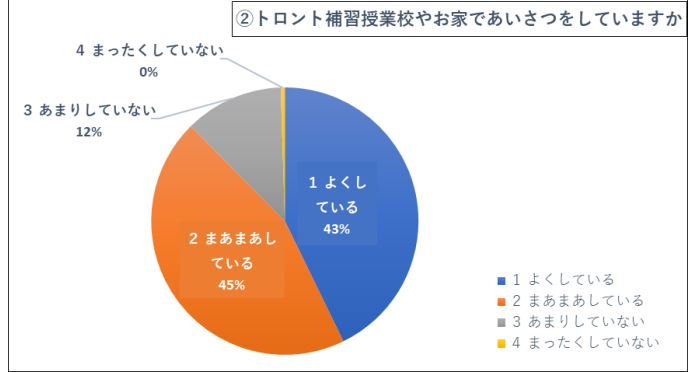
(次頁は、「意識調査」[児童生徒](#)・[保護者](#) 設問別集計表とグラフ)

令和6年度 トロント補習授業校「意識調査(児童生徒)」集計結果 [回答数 201]

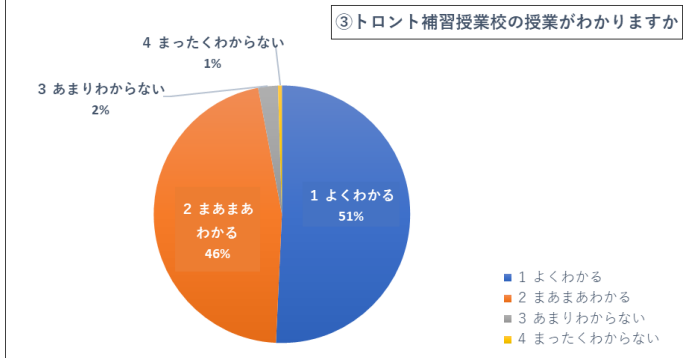
① トロント補習授業校での生活は楽しいですか (児・生)	1 とても楽しい	2 まあまあ楽しい	3 あまり楽しくない	4 まったく楽しくない
人数	78	99	20	4
%	38.8%	49.3%	10.0%	2.0%



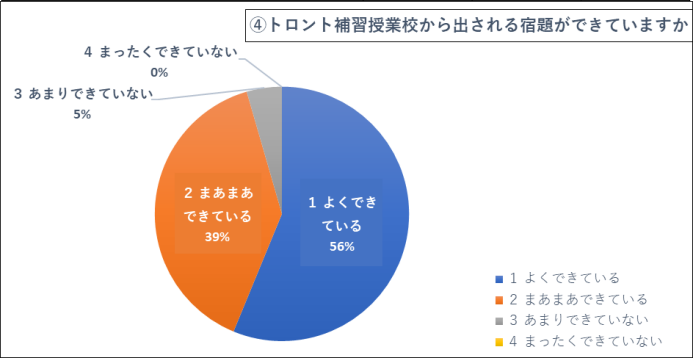
② トロント補習授業校やお家でいさつをしていますか (児・生)	1 よくしている	2 まあまあしている	3 あまりしていない	4 まったくしていない
人数	86	90	24	1
%	42.8%	44.8%	11.9%	0.5%



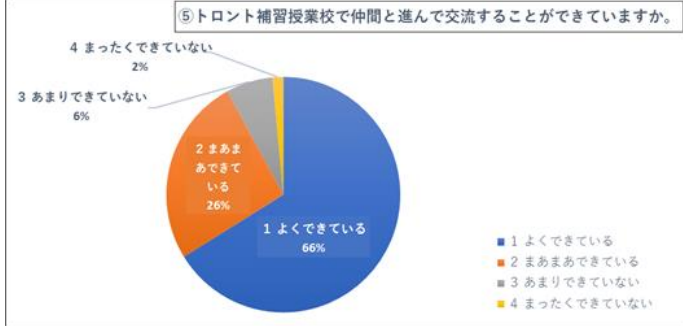
③ トロント補習授業校の授業がわかりますか (児・生)	1 よくわかる	2 まあまあわかる	3 あまりわからない	4 まったくわからない
人数	102	93	5	1
%	50.7%	46.3%	2.5%	0.5%



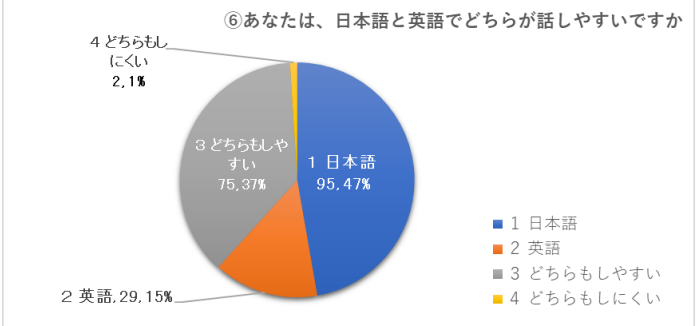
④ トロント補習授業校から出される宿題ができていますか (児・生)	1 よくできている	2 まあまあできている	3 あまりできていない	4 まったくできていない
人数	113	79	9	0
%	56.2%	39.3%	4.5%	0.0%



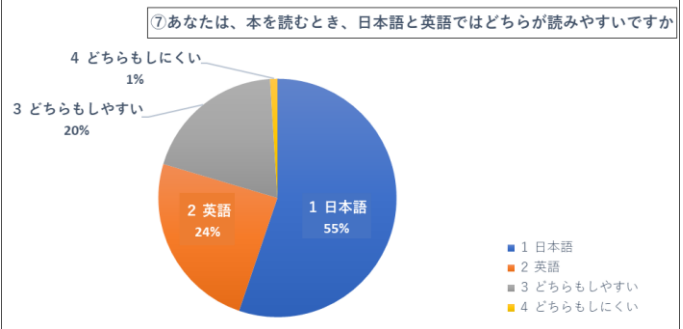
⑤ トロント補習授業校で仲間と進んで交流することができますか (児・生)	1 よくできている	2 まあまあできている	3 あまりできていない	4 まったくできていない
人数	133	52	13	3
%	66.2%	25.9%	6.5%	1.5%



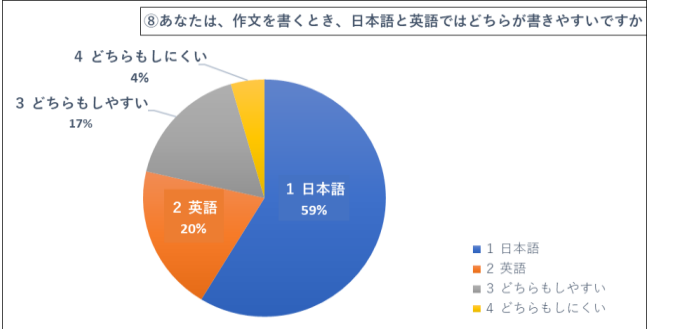
⑥ あなたは、日本語と英語ではどちらが話しやすいですか (児・生)	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	95	29	75	2
%	47.3%	14.4%	37.3%	1.0%



⑦ あなたは、本を読むとき、日本語と英語ではどちらが読みやすいですか (児・生)	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	111	49	39	2
%	55.2%	24.4%	19.4%	1.0%

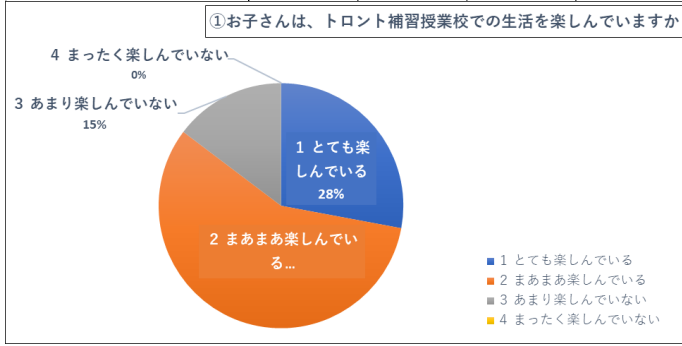


⑧ あなたは、作文を書くときは、日本語と英語ではどちらが書きやすいですか	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	118	40	34	9
%	58.7%	19.9%	16.9%	4.5%

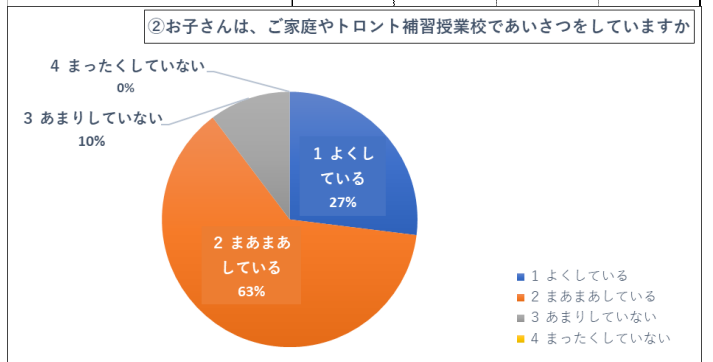


令和6年度 トロント補習授業校「意識調査(保護者)」集計結果 [回答数 204]

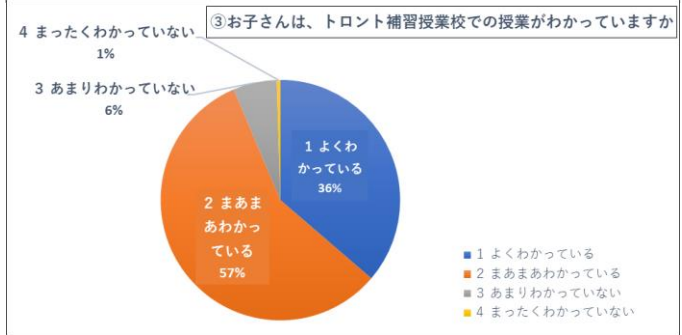
① お子さんはトロント補習授業校での生活を楽んでいますか (保)	1 とても楽しんでいる	2 まあまあ楽しんでいる	3 あまり楽しんでいる	4 まったく楽しんでいる
人数	57	117	30	0
%	27.9%	57.4%	14.7%	0.0%



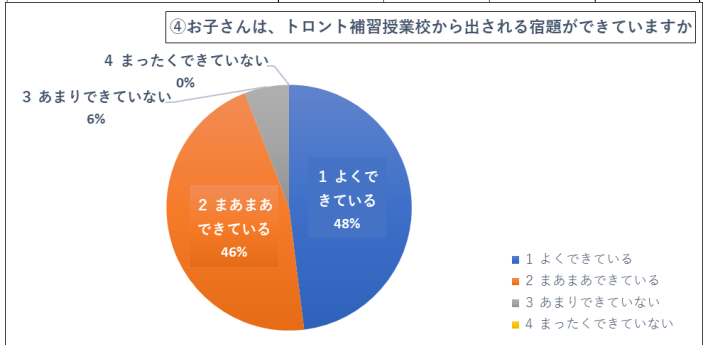
② お子さんは、ご家庭やトロント補習授業校であいさつをしていますか (保)	1 よくしている	2 まあまあしている	3 あまりしていない	4 まったくしていない
人数	55	128	21	0
%	27.0%	62.7%	10.3%	0.0%



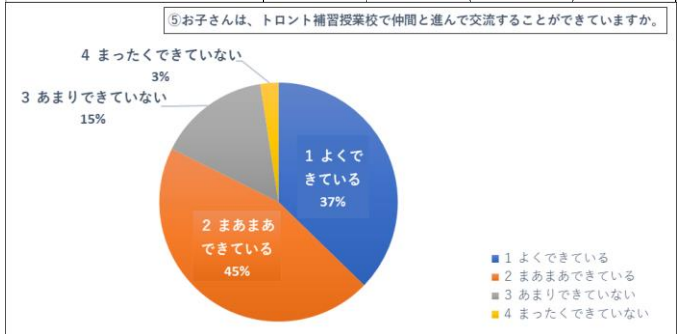
③ お子さんは、トロント補習授業校での授業がわかっていますか (保)	1 よくわかっている	2 まあまあわかっている	3 あまりわかっている	4 まったくわかっている
人数	74	117	12	1
%	36.3%	57.4%	5.9%	0.5%



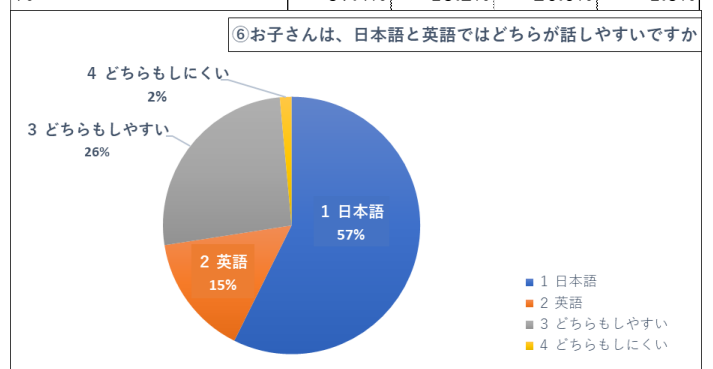
④ お子さんは、トロント補習授業校から出される宿題ができていますか (保)	1 よくできている	2 まあまあできている	3 あまりできていない	4 まったくできていない
人数	98	94	12	0
%	48.0%	46.1%	5.9%	0.0%



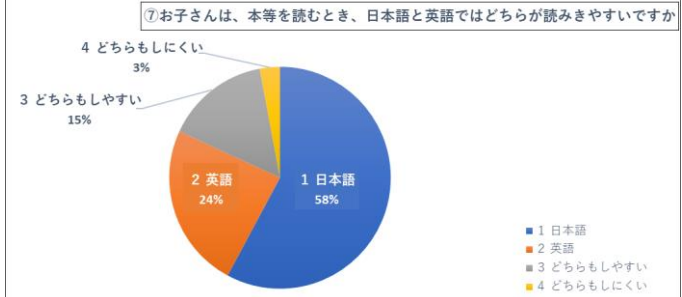
⑤ お子さんは、トロント補習授業校で交友関係を広げることができていますか (保)	1 よくできている	2 まあまあできている	3 あまりできていない	4 まったくできていない
人数	76	92	31	5
%	37.3%	45.1%	15.2%	2.5%



⑥ お子さんは、日本語と英語ではどちらが話しやすいですか (保)	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	117	31	53	3
%	57.4%	15.2%	26.0%	1.5%



⑦ お子さんは、本等を読むとき、日本語と英語ではどちらが読みやすいですか (保)	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	118	49	31	6
%	57.8%	24.0%	15.2%	2.9%



⑧ お子さんは、作文を書くときは、日本語と英語ではどちらが書きやすいですか (保)	1 日本語	2 英語	3 どちらもしやすい	4 どちらもしにくい
人数	118	38	29	19
%	57.8%	18.6%	14.2%	9.3%

